



## 京都府社会福祉施設（介護施設）プラスセーフ（+SAFE）第2回の協議会を開催しました

京都労働局 労働基準部 健康安全課

休業4日以上労働災害は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、特に「転倒」や、腰痛等が含まれる「動作の反動・無理な動作」など労働者の作業行動に起因する労働災害が、多くを占め、その影響は企業経営にも影響を及ぼしていることから、介護施設含む社会福祉施設における労働災害防止の課題や労働災害防止に係る取組事例等の情報を共有し、管内事業場へ水平展開を図ることにより、業界全体の安全衛生に対する機運醸成を推進していくことを目的として、令和4年に京都府社会福祉施設（介護施設）プラスセーフ（+SAFE）協議会を設立しています。

この度、令和6年度第2回の協議会がパン製造業を営む株式会社スリーエスフーズ様のご協力により工場見学を兼ねて開催され、工場見学においては食料品製造業における労働災害防止対策（特に転倒、腰痛、はさまれ・巻き込まれ防止対策、安全意識の啓発）や快適職場づくりの取組み等を見学し、見学後は工場見学に係る質疑応答のほか、WEB会議システム併用で各事業者、団体における労働災害防止に向けた取組、次年度の活動方針が協議されました。

日時 令和7年1月20日（月） 13:30～

場所 株式会社スリーエスフーズ様

京都府久世郡久御山町佐山新開地 280 番地 （WEB 併用）



株式会社スリーエスフーズ様 工場外観



協議会の様子



株式会社スリーエスフーズ様 製造現場入口の「安全通り」

協議会では、今後、労働災害防止に向けた好事例を収集して、他の社会福祉施設の皆様にも活用していただけるよう発信していくことを予定しています。